## いつも口にしている素朴で何気ないあの郷土料理は、どの地方で生まれた料理法かご存知ですか? 全国各地それぞれの土地によって別の顔を見せる料理の数々を紹介するのが「たべもの百面相」です。

ば

【其の二】

言われるように鮮度が落ちやすい魚としても ものとされます。 る全体が黄金色の鯖は、 や相模湾、 も高いとされています。 旬を迎え、ヘ背が青、腹が白〟のものが鮮度 背」の魚として分類されています。 鯖は背中が青いため、 主に料理に使われる真鯖や平鯖はこれから 佐渡などで獲れるものに代表され しかし「鯖の生き腐れ」と また豊後水道の関鯖 鯵などとともに「青 特に脂がのっている

銀

鯖

理

です。 で獲れる鯖、 たいへん重宝されています。日本のほとんど またゴマ鯖などは一年を通して獲れるため、 そのいただき方も実にさまざま

理などが一般的ですが、

市。

銀鯖を使った料理としては、

など新たな味の追求も盛んです。

なった八戸名物「せんべい汁\*」に使わ

ります。

知られるので調理には手早さがポイントとな

鯖を、銀鯖、と呼びます。

八戸前沖で獲れた鯖の中でも、

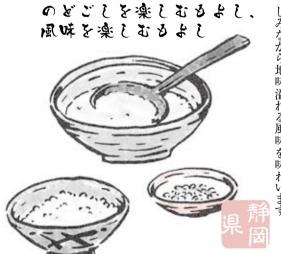
鯖のアイデア料理は 数知れず



1%ですが、日本最北端で水揚げされるこの や焼鯖にしたものをほぐしてご飯とまぜた料 銀鯖には脂肪分が30%に達するものもあり、 分表2010」によると真鯖の脂肪分は12 もともと鯖の加工品生産が盛んな青森県八 最近知られるように 「日本食品標準成 特に大型の 押し寿司 れる \*肉や魚、 野菜やきのこなどで出汁を取った汁の中に、南部せんべいを割っ

特に脂ののりがよいのです。

より、 も汁は遠州地方特有のものといわれています。 を「掛川いも汁」といいます。この鯖出汁のい 然薯の名産地として名高く、 がったいも汁は、 ていく工程で切身もすりつぶして加えることに 鯖を水から煮出し、 も汁の中でも鯖出汁の味噌汁で作ったいも汁 ンが豊富な健康食としても有名です。そのい 汁」と呼ばれるとろろ汁は、ミネラルやビタミ しみながら地味溢れる風味を味わいます。 静岡県の掛川は昔から滋養強壮食である自 独特のコクが醸し出されます。できあ 麦飯にかけるなど香りを楽 味噌仕立てにし、 なかでも「いも のばし



参考資料:「包丁の使い方」ナツメ社、「魚料理」柴田書店、「体に良い栄養成分と食品の効能」(HP)、「栄養健康食品」(HP)、 「掛川観光協会」(HP)、「大分市観光協会」(HP) など

珍味です。 しても使われており、いまや全国的に有名な 入れたり、洋風にスパゲティやピザの具材と するために考え出されたこの発酵食品は現 糠漬けにしたものです。長期にわたって保存 て受け継がれてきた料理で、鯖に塩を振り、 名なへしこ。古来、越冬のための保存食とし 若狭地方や丹後半島の伝統料理として有 刺身や寿司ネタはもちろん、お茶漬けに

しこもあるようです。 鯖が有名ですが、鰯やフグ、イカなどのへ

なかなかなかる 出合えない 珍しい顔料理

鯖のいり焼き (煮食い鍋

調理法のひとつ新鮮さが見事に活きる

のりゅうきゅう

るほど有名な大分県。その鯖を使った郷土料理 するという説などが有力といわれています。 ご飯にのせたりお茶漬けにしたり、もちろんお の刺身を酒、みりん、醤油や生姜、ゴマを入れ のひとつが「鯖のりゅうきゅう」です。新鮮な鯖 きゅう〟という名前の由来には諸説あり、沖縄 酒の肴にも。鯵や鰤でもまた美味です。´りゅう プルな調理法は、鯖が新鮮だから実現したもの。 た漬け汁に浸し、しばらく置くだけというシン (琉球) から伝わったという説や、 千利休に由来 豊後水道で獲れた鯖や鯵が全国ブランドにな

れる鯖は、焼いても煮てもその効果が変わりに 抑制する働きのある不飽和脂肪酸が多く含ま 理に自信がないと鯖を敬遠される方もおられる ごしてみてはいかがでしょうか。 カルシウムも豊富に摂ることができます。食欲 くく、缶詰などでも手軽にいただくことができ かもしれません。中性脂肪やコレステロールを ひかりものが苦手だったり、足が早いので調 鯖料理をおいしく食べて、ヘルシーに過

クセになる

\*煮食い鍋、の別名もあり、

箸が止まらぬご

き」と呼ばれるようになったそうです。また 調味料のみで煮込むため、「いり(炒り)焼 ます。いり焼きという名前ですが、実は煮物、

には「鯖のいり焼き」という郷土料理があり

作り方が命名の由来といわれ、水は使わず、

の鯖の漁獲高を誇ります。その島根県浜田市 対馬暖流が好漁場を形成し、国内でも有数

島根県の日本海沖合では黒潮から分かれた

飯の友となります。

骨軟化症 ●口内炎、口角炎の予防や改善 ※摂りすぎには注意しましょう